

公共交通ニュース vol.16 2014.4.23

“暮らしを支える地域公共交通の実現をめざして”
～市・交通事業者・地域が協働して「まもる・育てる・つくる」公共交通～

ちょっとだけ“くるま”の使い方を考えてみませんか？

“くるま”利用と「健康」

くるまではずっと座っていられます。だからこそ、楽で便利です。

10kmの移動に伴う消費カロリーは車では約34キロカロリー、バスと徒歩では約99キロカロリーとなります。

公共交通を利用するだけでも消費するカロリーが増えます。



“くるま”利用と「交通渋滞」

くるまの移動は、時刻表を気にすることなく自分の都合に合わせて便利に移動できます。

でも、みんながくるまを使うと朝夕の通勤・通学の時間帯には交通渋滞が発生し、目的の時間までに到着できないこともあります。

一人でも多くの方が公共交通を利用することで、交通渋滞は解消できます。

“くるま”と「費用」

バスや電車は、利用するためには運賃を支払うので割高なイメージがあります。特に市街地から離れた地区では、ガソリン代や駐車場料金と比較するとバス運賃の方が高く思われています。

でも、くるまにはガソリン代や駐車料金だけでなく、保険代、税金、車検代、整備費用など維持していくために様々な経費がかかっています。

「健康」、「交通渋滞」、「費用」だけでなく、くるまでの移動は「交通事故」において自らが加害者になるというリスクを常に背負っています。くるまの使い方を考えていただき、公共交通を効果的に上手に利用してください。

公共交通の運賃が改定されました。

何年も改定をしていなかったバス・電車の運賃が平成26年4月1日の消費税率の引き上げに伴い、ご利用される方々にお支払いいただく「運賃」に消費税率引き上げ相当分を適正に転嫁させていただくため、運賃が改定されました。

現金で支払いの場合は、10円単位、全額をICカードで支払う場合は1円単位でのお支払いとなります。支払い方法によって運賃が異なりますのでご注意ください。

パスモ、スイカなどのICカードを使ってバスを利用することは、運賃が1円単位になるだけでなく、小銭を持たなくてすむ、1,000円利用ごとに100円のバス特チケットが付与される、など大変お得で便利です。ICカードはバス営業所や駅で販売しています。



DIAプラン シニアパスを発行します。

所沢市、飯能市、狭山市、入間市の4市で構成するダイヤプランと西武鉄道(株)ではシニアの方の外出機会の創出等を目的として、65歳以上の方を対象に5月16日～6月15日の1か月間を有効期間として4市を起終点とするバスや電車が乗り放題となるシニアパスを社会実験として販売します。詳しくは西武鉄道HPをご覧ください。

※公共交通ニュースは地区行政センター及び市ホームページでご覧いただけます。

飯能市役所企画総務部企画調整課
総合政策・交通政策担当